

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	産業文化センター管理運営事業					事務事業コード	01811
部 名	市民環境部	課 名	産業振興課	係 名	産業労働係	部課コード	030200

1. 事業概要

総合計画コード	5611					
事業年度	H 18 年度 ~ H 年度	事業類型	○ソフト事業		●ハード事業	
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市産業文化センター設置及び管理条例 朝霞市産業文化センター設置及び管理条例施行規則			
めざす目的成果	利用者サービスが向上し、多くの中小企業者や市民の方々が安全、快適に利用している。					
事業内容	・指定管理者制度により、産業文化センターの維持管理と運営業務を行う。 ・減免申請受付事務。					
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 朝霞市商工会を指定管理者とし、センターの維持管理及び運営を行う。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・平成28年度の指定管理料を朝霞市商工会に支出した。 ・パンフレットの再版を行う。 ・平成29年度から平成33年度までの指定管理者として、朝霞市商工会を指定した。 ・年2回のモニタリングを実施するほか、建物の定期点検、減免の許可、センターの目的外使用の許可等を行った。					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		63,286	63,577	64,411		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
		[ホ]一般財源		63,286	63,577	64,411	
	b 人件費		1,832	1,466	1,832		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		65,118	65,043	66,243		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.25 人	0.20 人	0.25 人		
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間		
a 事業費 (H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 777千円 役務費 42千円 委託料 63,592千円						
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活 動	① 開所日数	日	347 (347)	347 (—)	347 (—)	H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	
成 果	① 利用件数	件	4,600 (4,100)	4,600 (—)	4,600 (—)	H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> センターは公の施設であることから、その維持管理には市の関与が必要である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 利用件数は、指標を下回ったので今後とも利用促進を図るよう指定管理者と連携しながら管理・運営に努めていく。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 誰にも使いやすい施設運営は、思いやりをもったまちづくりに寄与した。 参加と協働: 利用者の声を施設運営に反映させた。 経営的な視点: 指定管理者制度の採用は、効率的な施設の管理運営に寄与した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> より多くの人に使用してもらえよう、指定管理者と連携しながらサービスの向上に努める。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	29	年度)
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	29	年度)
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H		年度)
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H		年度)
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H		年度)	
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	開館20年を経過することから、今後は大規模な修繕が必要になる。来年度から新たな指定管理期間に入ることから、指定管理者の創意工夫を活かした管理・運営を行っていく。				